



Pacific Mother

パシフィック・マザー

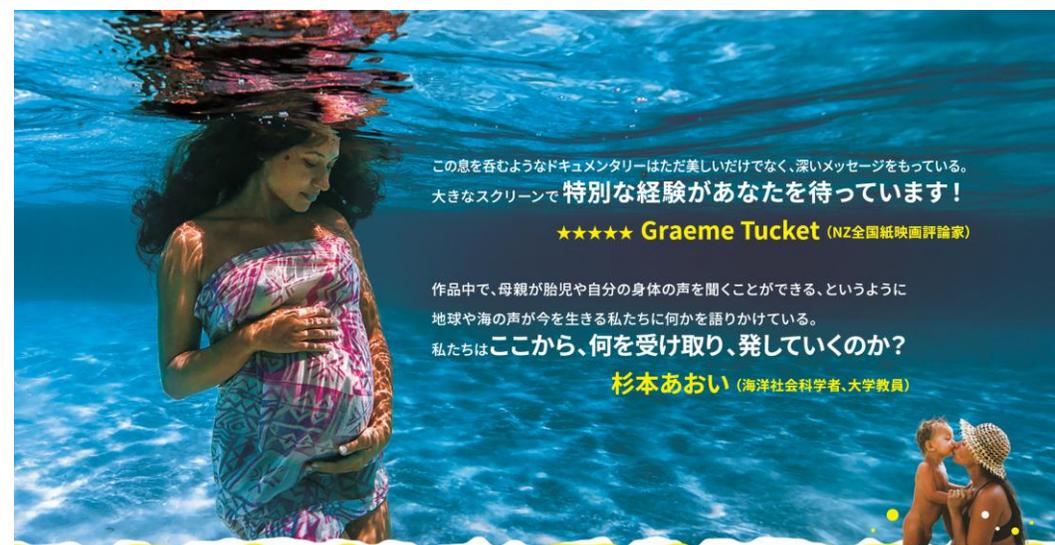
パシフィックマザー
上映会実行委員会

海のように、母のように。

「私たちはみな、つながっている。育む人も、生まれる人も、海も、大地も。」

妊娠・出産や 地域コミュニティの重要性を 考えてもらおうキッカケを！

・令和7年11月から全国劇場上映が始まった映画「パシフィックマザー」は、ニュージーランドで作成されました。ニュージーランド在住のメインプロデューサー小澤汀さんが、昨年6月に来訪され飛騨古川での上映をご提案してくださいました。美しい映像を通して、妊娠出産、地球、山、川、海、コミュニティについて、皆さんと一緒に考えるキッカケ作りのために上映会実行委員会を立ち上げました。



この息を呑むようなドキュメンタリーはただ美しいだけでなく、深いメッセージも持っている。
大きなスクリーンで **特別な経験があなたを待っています！**

★★★★★ **Graeme Tucket** (NZ全国紙映画評論家)

作品中で、母親が胎児や自分の身体の声を知ることができる、というように地球や海の声が今を生きる私たちに何かを語りかけている。
私たちは **ここから、何を受け取り、発していくのか？**

杉本あおい (海洋社会学者、大学教員)

沖縄、ハワイ、タヒチ、クック諸島、ニュージーランドで、海と生きる女性たちの出産を通じて
人と海、そしてコミュニティのつながりについて問いかけるドキュメンタリー

沖縄出身の福本幸子と、フリーダイビングの世界チャンピオンのパートナー、ウイリアム・トラブリッジは、伝統的社会的出産の慣習、地域コミュニティのサポートの重要性、そして海洋環境保全の深い繋がりを探るため、日本からハワイ、タヒチ、クック諸島、アオテアロア(ニュージーランド)と、太平洋を横断する旅に出る。出産という、未来へ命を紡ぐ奇跡であり、何億年もの間変わることなく続いてきた生命の営みを通し、家族関係、レジリエンス(困難を乗り越えて回復する力)、そして人と自然の相互関係を深く探る作品。

2023年Doc Edgeフェスティバルで、最優秀映画賞、最優秀監督賞、最優秀撮影賞、最優秀編集賞など複数の賞を受賞。2023年ハワイ国際映画祭パシフィカ賞ファイナリスト/2024年FIFO(タヒチ)オープニング上映/2024年ネイティブ・レンズ映画祭(ソロモン諸島)、2024年太平洋人権映画祭(フィジー)、2025年沖縄環太平洋国際映画祭正式招待作品。

巨匠の映像美と
心をつつ音楽が融合



Olivia Foa'i

『アバター』の水の中撮影を手がけたビート・ズッカーニーをはじめ、各国の一流映像チームにより削り出された海と一体となるような美しい映像世界。音楽は映画『ロード・オブ・ザ・リング』のPLAN9が監修し、沖縄、ハワイ、クック諸島、タヒチ、ニュージーランドなど、物語の舞台となる島々の音楽が現地アーティストと共に丁寧に紡がれた。

ディズニー映画『モアナ』『モアナ2』の音楽にも携わった歌姫オリヴィア・フォアイが書き下ろしたオリジナルテーマ曲『Mai Anamua ~時を紡ぐ〜』が、Spotify、Apple Music、Amazon Musicなどの各種音楽配信サービスで配信。

沖縄

福本幸子
女優・フリーダイバー・海洋活動家
@instagram.com/okinawajudy

ハワイ

キミ・ウェルナー
スベアフィッシング全米元チャンピオン
@instagram.com/kimi_swimmy

タヒチ

ラヴァ・レイ
写真家・アーティスト・タヒチアンダンサー
@instagram.com/ravaray

クック諸島

イオアナ・ツリア
ポリネシア伝統カヌー(ワカマ)クック諸島元ジュニアチャンピオン

パシフィックマザー

オリジナル・コンセプト: 福本幸子 監督: Katherine McRae
Producer: 小澤みぎわ | 山口晋 Executive Producer: Alex Reed
編集: Lala Rolts 制作: UMI FILMS ©UMIFILMS2023
制作会社: KNOCKONWOOD | TUTU Company 配給: アルファビル

pacificmother_jp (JP)
pacificmotherfilm (EN)
ドキュメンタリー / ニュージーランド・日本
2023 / 89分 / 英語・日本語(日本語字幕)
#PacificMother
もしくは #パシマ
公式HP▶
www.pacificmotherfilm.jp/



実施事業

- 11月21日夜まつり会館、翌22日に船津座にて2日間上映を行う。
- 上映後、メインプロデューサー小澤汀氏、ニュージーランド助産師リサ氏、日本上映映画評論をされたCO-1U杉本あおい准教授をお呼びし、妊娠出産と地域コミュニティについて市民とともに語り合う会を開催する。



たくさんの方々が
来てくださり、
感動の涙が溢れました